

連盟だより

佐賀県看護連盟



# ユニテ

## Vol. 33

令和3年12月



### 「みんなの力で 看護の未来に 光(希望)を！」



南天は「難を転ずる」という意味があり、縁起の良い木とされ、魔除けや火災除けの効果があると言われている。昔から人々に愛されています。

有明海の日の出 (撮影 筒井)

## Contents

- ごあいさつ ..... (2)～(3)
  - 佐賀県看護連盟会長
  - 佐賀県看護協会会長
  - 日本看護連盟会長
  - 衆議院議員 あべ 俊子
  - 衆議院議員 たかがい 恵美子
  - 参議院議員 石田 まさひろ
- 支部活動報告 ..... (4)～(5)
- 第49回衆議院選挙結果 ..... (6)
- 研修会報告 ..... (7)
- ポリナビワークショップin佐賀 ..... (8)
- 青年部活動報告 ..... (9)
- 支部研修会 ..... (9)
- まめ知識 ..... (10)
- 会員募集 ..... (11)
- 広報委員会紹介 ..... (11)
- 施設紹介 ..... (12)
  - サンテ溝上病院
- 編集後記 ..... (12)



Unité(ユニテ)……「統一性」や「まとまり」、行動の「一貫性」などを意味するフランス語。「1」や「1つ」を意味するun(アン)を語源とする。同じくフランス語のunion(ユニオン)がバラバラなものの寄せ集め的な結合を意味するのに対して、unité(ユニテ)は同質のもの、より純度の高い統一を表す。また、単一の基本単位を意味する英語のunit(ユニット)よりも抽象的、理念的な概念



# ごあいさつ



佐賀県看護連盟会長

内田 素子



会員の皆様には、日頃より看護連盟の活動にご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナ第5波のかつてない感染拡大への皆様の対応に頭の下がる思いです。本当にお疲れ様です。現在、感染はやや落ち着きましたが、ほっとする間もなく第6波を予測し、ストレスを抱えながらも業務を推進されていることとお察しいたします。

先の衆議院選挙では、参議院から衆議院に転戦された、たかがい恵美子候補が中国比例代表で当選されました。岡山3区あべ俊子候補は、比例での復活当選でしたが、京都3区の木村やよい候補は残念ながら当選は叶いませんでした。結果として、衆議院は今までどおり2人となりましたが、看護職の議員を一人増やすことがいかに大変なことかを痛感しました。今後のお二人の活躍を期待し応援いたしましょう。

今回も、選挙運動の一部として、各都道府県看護連盟が岡山、京都の電話作戦に参加し、本県でも、役員、支部長をはじめ支部役員の皆様には、お忙しい中、頑張ってくださいました。本当にお疲れさまでした。

本県の選挙では、1区、2区とも岩田和親候補、古川康候補の小選挙区での当選は叶わず、比例での復活当選という残念な結果となりました。自民党職域支部としての看護連盟の支援のありかたを見直し、次回の選挙に活かしたいと思えます。応援していただいた皆様、ありがとうございました。

さて、コロナ禍により医療提供体制の強化が喫緊の課題となり、そのためには医療従事者の確保が必要なのはいうまでもありません。看護職の処遇改善がなければ解決しないこの課題に、自民党は、看護職の賃金の検討を上げていますが、政治の力、国会議員の力を信じ、結果が見えることに期待しましょう。

今年度も早いもので来年度の入会のご案内をする時期になりました。力強い連盟をつくるために、皆様にはぜひ会員を継続していただき、また入会をお誘いいたしますようよろしくお願い申し上げます。



佐賀県看護協会会長

南里 玲子



連盟会員の皆様、日頃より協会活動にご支援ご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の第5波もようやく収束に向かい、日常生活が戻りつつあります。東京オリンピック・パラリンピックが開催されたのがこの夏だったということをお忘れのすまいになるくらい、慌ただしく時が流れました。選手の活躍や獲得したメダル数の多さに歓喜しながら、「オリンピックを一つの節目に」と静かに引退していく選手たちの存在も目を引き、心に来るものがあります。

10月末の日曜日には、第49回衆議院選挙がありました。看護界からは私たちの代表として「あべ俊子氏」に加え、参議院から転戦された「たかがい恵美子氏」がご当選され、ご活躍を期待したいと思います。一方で、きむやよ通信等で、国会情勢をつぶさに報告されていた京都3区の「木村やよい氏」は大変残念な結果となりました。しかし、気持ちを切り替え、来夏の参議院戦に臨みましょう。

県内に目を転じれば、今年は県行政や政調懇談会を通じた要望活動がコロナ禍の影響で十分には行えませんでした。もちろんコロナワクチンの接種普及は他県に先駆けて進み、「佐賀はすごいね。」と評価され、潜在看護師の活躍も、接種会場や宿泊施設等で見られました。一方でそれが就業へと繋がったかは、今後、精査していく必要があります。行政との連携も重要になってきます。

これから季節は冬本番を迎えますが、コロナはもちろんインフルエンザ等にも留意し、終わりよければすべてよしで、一年を閉めたいと思っています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



日本看護連盟会長  
大島 敏子



第49回衆議院議員選挙が終了し、自民党が単独安定多数を獲得し、今後の安定した政権運営を期待するところです。

日本看護連盟においては、岡山3区で阿部議員が比例当選を果たし、高階議員の参議院から衆議院への転戦が実現しました。佐賀県の看護連盟会員の電話作戦等のご協力の賜物です。ありがとうございました。

現職議員が転戦するにあたっては、コロナ禍で頑張っている看護職の職業意識の高さや、どのような状況にあっても患者の看護に立ち向かう真摯な姿を、社会が高く認めたためです。加えて、自民党の女性登用の方針が一致したからです。二人の看護職衆議院議員の更なる活躍を期待いたしましょう。

来年7月には参議院選挙が控えています。前年度の推薦委員会で決めた職能の代表を、早く承認し前に進んでゆきたいと思います。"看護は一つ"オール看護職で、看護の力を示し、私たちの代表を確実に国会に送り出しましょう。



衆議院議員  
あべ 俊子

師走の候、皆様ますますご健勝のことと存じます。昨年に引き続き、今年も新型コロナ対策に追われた一年間だったと存じます。皆さまのご協力のもと新型コロナワクチンの接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。

来年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。先般のパンデミックでは、平時からの人員配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。また地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、希望供花も引き続きの課題です。

皆さまのご支援により衆議院議員6期目を迎え、さらに看護職の働く環境整備に努力して参る所存です。引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



衆議院議員  
たかがい 恵美子



師走に入り慌ただしさを増す候、佐賀県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進にご尽力を賜り心より感謝申し上げます。またこの度は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。これまで二期に渡り職域代表の参議院議員としてご指導いただいて参りましたが、今後は一層堅固な政治基盤を構築しさらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さに向かう折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、ご活躍くださいますよう心からご祈念申し上げます。



参議院議員  
石田まさひろ



佐賀県看護連盟のみなさま、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルスは収束には至っていませんが、ワクチンの接種が広がり、新たなフェーズへと移行しつつあります。コロナ対策を続けつつ、コロナ前の日常を取り戻せるよう前に進んでいきましょう。

今年8月には厚生労働委員会の場で、厚生労働大臣に対し、「医療従事者への再度の現金給付等の手当の支給」や訪問看護の更なる活用、中等症患者向けの日帰り点滴センターの設置等を訴えました。これらは連盟会員の皆様や看護職から届く現場の声を基に、必死に現場で頑張る医療従事者に対し、大臣に向け、強力な政策での後押しを求めた形です。

日本でコロナが発見されてから今日まで、国民の支えとなっているのは看護職です。厳しい戦いは続いています、現場で起きていること、その声をお聞かせください。私も国会という現場で、日本の医療を守るために戦い続けます。



# 支部活動報告（衆議院選挙活動）



1支部 支部長  
**野田 秀子**

いつも看護連盟の活動にご協力ありがとうございます。  
コロナ禍での看護職皆さんの活動に対し、様々な支援や給付金を受けることができました。また、自民党公約の中に公的賃金の値上げ（看護職、介護士、保育士他）に関する議論が進んでいる事も嬉しい大きな出来事です。私は、看護職の代表を国会に送り出す理由・必要性を改めて感じています。

そして今、看護職の社会的評価が高まる中、臨床の問題解決につなげるチャンスだと思います。看護の未来を考えたり、仕事をする中で「もっとこうなって欲しい」と思うことはありませんか。看護連盟は、施設訪問など現場で働く皆さんのご意見を伺い、看護政策に繋げていく地道な活動をしています。連盟の研修会への参加また施設訪問でお会いした際には、お気軽にお話ください。

10月衆議院選挙は厳しい選挙戦でした。投票にご協力いただきありがとうございました。11月9日 いぬお病院で管理者を集めてのミニ研修を行いました。

**1支部研修予定**  
 日時：令和4年12月11日(土)  
 場所：働く婦人の家  
 内容：「新型コロナウイルス感染症の現状と課題を知る」  
 講師：やよいがおか鹿毛病院  
 感染管理認定看護師  
 八戸 宗典 氏



2支部 支部長  
**江里口八千代**

衆議院選挙では皆様のお力を頂有難うございました。小選挙区での当選とはなりませんでしたが、比例区で当選されました。これを踏まえもう少し、実績を広く皆様に報告すべきではないかと思いました。実績があっても周知できないと、投票する人はわからなく、やっぱり知名度やアピールできている候補者に目が向くものです。2022年7月に参議院選挙が行われる予定です。選挙告示前に皆さんへ候補者の実績をどのように周知していくかが鍵となりそうです。

寒さも増し感染症に対しても一段と注意が必要になりました。コロナ感染症・インフルエンザ感染症、今年はどのような状況になるか予測もつきませんが、10月17日「ポリナビワークショップ」in佐賀で感染管理者の方が「正しく恐れる」と話されていました。感染に対して生活の中でもきちんと手指消毒・マスク着用・咳エチケットを守って、感染拡大防止に努めながら楽しい時間を過ごしたいものです。



3支部 支部長  
**前田貴美子**

会員の皆様には日頃より看護連盟3支部の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。昨年初めからのコロナ禍の中、患者様やご利用者様の安全安心のためにご尽力頂いていることを厚くお礼申し上げます。支部活動も地域や施設の状況を考慮し感染対策を取りながら、役員会、支部研修会の開催、施設訪問などを行っております。

9月には「自民党看護問題対策議員連盟等研修会」に参加させて頂きました。5名の県議会議員が参加され、看護連盟からは「感染管理認定看護師の配置促進に向けた支援について」の現状の説明や要望が提案され、会員施設からの要望もあり、活発な意見交換がありました。看護問題に対応して頂ける、そして看護職を応援して頂ける県議会議員がおられることを心強く思いました。

また、10月に衆議院議員の総選挙が実施されましたが、阿部俊子氏への電話での選挙応援や、地元で立候補された古川氏の立会演説会への参加や応援等の選挙協力を行わせて頂きました。高階氏も衆議院議員に当選され、ほっとしています。看護連盟は看護職皆様のための制度改革や労働条件の改善等の活動をしています。政治の力は不可欠であることを痛感し、これからも活動していきたいと思っています。ご支援をよろしくお願い致します。







4支部 支部長  
荒牧 順子

看護連盟会員の皆様には、日頃より連盟活動にご協力いただきありがとうございます。10月の衆議院議員選挙におきましては、お仕事でご多忙にも関わらず皆様のご理解とご支援を頂き、かつ連盟活動へのご協力ありがとうございました。今年6月に、国会で「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が成立し9月に施行されました。待望の医療的ケア児支援が旭上に載ったことは大変喜ばしいことです。佐賀県内でも医療的ケア児支援を進めていくために、看護問題議員連盟の議員の先生方と勉強会を行い、9月の佐賀県議会では一般質問で山口県知事からも医療的ケア児への思いや支援への取り組む意気込みを語っていただくことができました。看護問題について、看護連（看護問題対策議員連盟の略）の先生方と意見を交わす機会を得ることができ連盟活動の意義を感じているところです。会員の皆様方もぜひ、普段感じている看護問題についてご意見を届けていただけたら、と感じております。

先日の第49回衆議院選挙では、ご協力頂いた会員の皆様にお礼申し上げます。

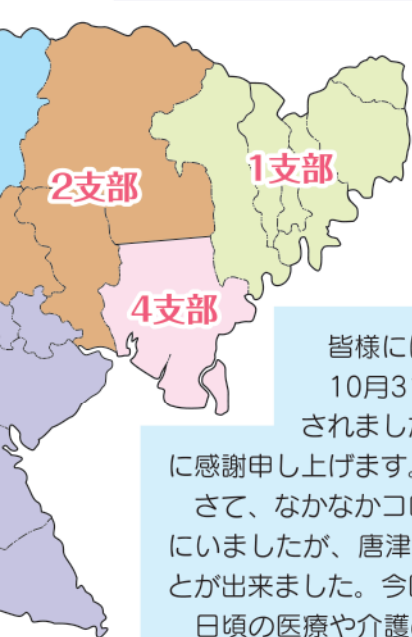
ご承知の通り、佐賀第2選挙区では古川康議員が小選挙区で残念な結果でしたが比例代表九州ブロックで復活当選を果たされました。看護職のあべ俊子候補（岡山3区）、たかがい恵美子候補（中国比例代表）もみごと当選されました。

ところで、期日前投票が出来るようになったのが平成15年だそうです。今回の選挙でたまたま娘夫婦の期日前投票に付いていき、ついでに私もと思いましたが投票所入場券を持参していませんでした。更には身分を証明するものも持ち合わせていなかったのですが担当の方が、「いいですよ。投票できますよ。」と声をかけてくださり、住所・氏名・生年月日を言うだけで本人確認がなされ、こんなに簡単でいいのかな、と思うほどスムーズに投票できました。これから期日前投票を呼び掛けるときの参考にしたい、と思います。

来年はいよいよ参議院選挙の年となります。看護職の働きやすい環境を築くために是非とも看護職の議員を国会に送り出すよう頑張りましょう。



5支部 支部長  
谷川 寿栄



皆様には日々の看護活動お疲れ様でございます。

10月31日の衆議院議員選挙で、阿部俊子議員、高階恵美子議員が比例で当選されました。電話や対面での投票へのお願いを実施いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、なかなかコロナウイルス感染防止に気を緩められず、支部の研修会の開催もできずにいましたが、唐津地区も感染者0名の日が続きまして、11月20日(土)に無事開催することが出来ました。今回OB支部よりのご協力も頂きました。

日頃の医療や介護の現場で、大変な状況が続いておられる上に、感染防止及びワクチンの接種業務と、大変な労苦が続いておられる皆様に、癒やしとリフレッシュをして、免疫力の向上を目的とする内容としました。仕事の合間などに実施出来るちょっとした身体の曲げ伸ばしの方法を学んで頂けたようでした。

また、今後のコロナウイルス感染状況に注意しながら、施設へお伺いすることが出来ればと思っております。



唐津支部 支部長  
益田 孝子



OB支部支部長  
倉守みどり

阿部議員、高階議員、当選おめでとうございます。

コロナ禍で頑張っている医療職の働く環境や賃金等が良くなることを期待します。

コロナの感染者も減少し活動が少しずつ拡大されていく中、1回目の研修会を11月に計画しましたが、講師の方の諸事情で中止となりました。

再度、研修会を計画し会員増に向けて活動を開始したいと思っています。

皆さんの参加、よろしくお願いいたします。



# 第49回衆議院選挙結果

## 《看護職代表》

投票日 令和3年10月31日(日)



たかがい議員衆議院議員初当選  
(中国ブロック比例)

結果	選挙区	氏名	
	比例中国ブロック	たかがい 恵美子	
	小選挙区岡山3区	あべ 俊子	(比例)
	小選挙区京都3区	木村 やよい	

日本看護連盟会長の大島です。

このたびの第49回衆議院選挙は、解散から公示までが異例に短い選挙期間のなかで、少しでも多くの有権者に、候補の魅力、実績をアピールし、投票していただくのを流された会員のみなさま、本当にお疲れさまでした。しかし、看護連盟にとって、大変厳しい選挙でした。岡山3区のおべ俊子候補は、残念ながら小選挙区の当選は叶いませんでしたが、中国比例代表で復活当選を果たされました。おめでとうございます。そして、中国比例代表では、参議院から衆議院に回られた、たかがい恵美子候補もみごと当選されました。今後のお二人の国会でのご活躍を、心から期待しております。

一方、京都3区の木村やよい候補は、誠に残念ながら、議席を確保することができませんでした。厳しい選挙戦を必死に戦い抜いた、木村候補、支援者のみなさま、お疲れ様でした。まずは休養され、次へとつなげていただきたいと思います。(後略)

(11月1日メールより引用)

## 《佐賀県(自由民主党)選出》

結果	選挙区	氏名	得票数
	比例九州ブロック	今村 まさひろ	
	小選挙佐賀1区	岩田 かずちか	92,329票 (比例)
	小選挙佐賀2区	古川 やすし	98,224票 (比例)

※ 来年、7月は、参議院選挙です。

※ 皆さん、選挙に行きましょう。看護職代表を国会へ送りましょう！

### 選挙に行くことは自分の意志を伝えること 選挙に行くことで自分たちの職場環境を変える はじめの一步です。



岸田総裁来佐

# 【一票の意志・ 一票を無駄に しない為に 選挙に行き ましょう!!】



救護に行ってきました



岩田かずちか候補 (佐賀駅にて)



古川やすし候補 (武雄にて)



# 研 修 会 報 告

## 佐賀県看護連盟・4支部合同研修

日 時：令和3年9月4日（土） 13：30～15：30

会 場：看護センター

参加者：（会場）19名 （オンライン）17名

### 《内 容》

1. 岩田議員挨拶
2. 青年部紹介&活動報告（青年部委員長 吉井 雅裕）
3. 講 演 「ストレス社会のレジリエンスを育てる ～新型コロナ時代を乗り越える力～」  
講 師 オフィスタぐち 田口 義弘 先生



岩田衆議院議員がご挨拶に見えました。



講師も楽しめました。

### <参加者の感想・意見>

#### 現場の声アンケート自由意見

- ・コロナが収束するまで今回のようなリモートで研修計画をお願いしたい。（2名）
- ・今回は田口先生の講演参加3回目でした。今度は実際にお会いしてみたい。
- ・仕事上ストレスに感じることがあり、嫌な事で頭がいっぱいでした。田口先生の講義を聞きながら救われた気持ちになった。
- ・鈴木教授の講演や企業コンサルタント原孝司氏の講演もお願いしたい。
- ・お互いを認めて声に出す事、それが出来ないから苦しかったんだということが分かって助かりました。
- ・すぐに問題解決してしまおうと行動に移すことばかりしていた。自分や相手の体調や取り組める力を保てているか知ること大切だと思った。支えあう力はお互いの足りないところを補うためにも必要なことだと知った。
- ・不完全でよいという言葉がささりました。職場の人間関係で嫌だなと思う人は避ける・逃げるしかできていなかった。視点を変えてみれば受け入れやすいし、嫌だと思感情だけじゃなくなり、逃げずにすみそうです。
- ・自分を振り返る機会、考える時間になりました。
- ・お互いが情緒的支援者になれるよう意識していきたい。
- ・落ち込まないように心掛けしていたがネガティブ感を味わうことも大事な事が分かった。気に食わないことから目をそらさないようにしていきたい。
- ・人間は不完全であること、それを認め合うことがよい人間関係を作ると言われたことが印象に残っている。より良い職場づくりに活かしていきたい。
- ・職場のいろいろなことを思い出しながら研修参加させていただいた。連盟の研修会にやっと参加でき、ありがたかった。
- ・日々の仕事、家庭の中でストレスがある。ストレスを抱えている自分が負けなんだと、どこかで思っていたから、自分はストレスを感じていないと目を背けていた。講演を聞いて心が軽くなった。「私は今ストレスがある」まずは自分を客観的にみることから始まる。明日から仕事も家庭育児も頑張れそうです。
- ・人間の個性を大事にする関わりが大切であることが確信できた。
- ・レジリエンスとは回復力といった言葉と共に、自分を知り、相手を知り、支え合う。そして不完全な人間でいいという。素敵な言葉に救われました。
- ・今回の研修で「ストレスの原因ではなく、コンディションに着目すること」という考え方が新たな発見でした。いつも嫌なことや心配なことがあるとそのことばかり考えてしまう自分に気付かされ、ストレスがかかった時は自分の心身に耳を傾け、コンディションを整えていきたいと思った。苦手な人に対する考え方等、今までの自分にはない考え方で、講演を聞き、心がとても楽になった。

#### 「ユニテ」の記事について自由意見

- ・いろいろ工夫されていると思う。
- ・看護現場の現状を深く知ってもらえればいいと思う。



初めてのハイブリット研修でした。



青年部による基礎研修



# ポリナビワークショップ in 佐賀

日時：令和3年10月17日(日) 9:00~12:30

会場：看護センター

講演①「たかがい恵美子の11年の歩み」

講師 高階 恵美子 氏

講演②「県内における新型コロナウイルス感染症の現状と課題」

講師 重松 孝誠 氏



重松講師



参議院議員 たかがい恵美子



ハイブリット研修



青年部による基礎研修 (末次 亮)

## <アンケート一部抜粋>

※あなたが、日頃現場で最も問題に感じたことを下記から3つえらんでください。

1	給与や各種支給額の低さ	17
2	看護要員の不足	18
3	過重労働・超過勤務・サービス残業	8
4	ワークライフバランスの不均衡	7
5	子育て支援対策の不足	4
6	医療事故への不安	5
7	患者からの苦情・暴力・暴言	2
8	看護基礎研修機関や内容が不十分	1
9	卒後研修の不足や内容が不十分	2
10	人間関係のストレス	6

### <自由記載>

- 感染管理認定看護師さんのように専門の知識をもって現場で活躍されている方の話は、とても興味深かった。
- きちんと考えて投票しようと思いました。
- 改めて、基本的な感染予防対策の重要性を理解できました。
- 今まで政治に全く無関心でした。現場でのこうなればいいの！といった要望や不満は叶わないもの、変わらないものと思っていた。本日のたかがい先生の活動内容を直接聴けて、看護職の職場環境改善に尽力されていることを改めて知ることができ、政治への関心が深まったように思う。参加してよかったです。
- 以前から「看護職の給与を上げる」ことに取り組んでとの希望があったが、公的価格検討委員会等で賃金の見直しが行われるとの話が聴けて実現可能に近づいてきたことを知り嬉しく思った。

### <感想>

ポリナビとしては初めてのハイブリット研修となった。参加者はオンラインを含め33名だった。たかがい先生の講義では、まず、コロナ禍で尽力されている看護職への感謝の意を伝えられた。その中で政務調査会副会長として物資の供給やマスク等の輸入ルートの開拓の検討、看護学生の実習の問題より環境整備が必要である事を報告され、コロナ禍での先生の活動を知ることができた。また、現場のデジタル化の導入で看護業務軽減を行いたい、看護師の処遇や基本給をあげるため取り組んできたことを聴くことができた。現場の声を届けるという先生の想いに私たちも現場の問題に関心を持ち、企画し提案することが未来に繋がると力強く話された。改めて政治と看護のつながりの重要性を再認識するとともに、私たち看護連盟青年部の活動の役割を実感した。今回の講演を通して、たかがい先生の存在を身近に感じる事ができた。

重松先生の講義では、医療の基本は安全と感染対策であること、感染対策においてグレーゾーンを適切に対処することが重要だと学んだ。私たちに必要なことは標準予防策を徹底し、正しい知識をもとに、正しく恐れることを実践していくということが理解できた。

(青年部 伊万里有田共立病院 吉牟田智美)





## 佐賀県看護連盟青年部活動報告

佐賀県看護連盟 青年部委員長

吉井 雅浩

2021年度は昨年新型コロナウイルスの蔓延のため断念することになった青年部主催の佐賀ポリナビワークショップ（以下、佐賀ポリナビ）を開催することができました。1年以上の長い自粛期間の中で私たち青年部も変化を求められた1年でした。

青年部委員の交代もある中、集合会議自粛のため私たちの活動もオンラインでの会議や講演会へと変わっていきました。オンラインでの活動を重ね、全員で模索しながらハイブリッド研修という形で佐賀ポリナビを開催できたことは私たち青年部にとって大きな一歩になったのではないかと思います。

佐賀ポリナビ後の看護職のみなさまの意見として「給与・手当の低さ」「看護要員の不足」「超過勤務」など現場ならではの様々な悩みを抱えていることが分かりました。また、研修をきっかけに政治への関心が高まり看護職議員を応援しようと思ったといった感想も得られました。

看護職のみならず政治への関心は決して高いとは言えない社会ではありますが、自分たちの暮らしをよりよいものにするためには、必要なことです。私たち青年部の活動が少しでも多くの人に伝わり、何かに悩む看護職のみなさまの一助になればと思います。

## 支部研修会

### 唐津支部修研会

令和3年11月20日（土）に、唐津市高齢者ふれあいの研修室で、唐津支部研修会を開催しました。看護師や相談員等の多職種、22名の参加がありました。

内田素子会長にも参加して頂きました。基礎研修は青年部が担当し、看護連盟として看護政策の実現のために政策決定の場である国政や地方議会に代表をおくること、そこに現場の声を届け問題解決に取り組んで頂き、看護職の働く環境の改善と質の良い看護の提供に繋げて行くことになる事を話しました。

講演は、「免疫力UPのヨガ」と題して、講師にアクティブスペース智、代表の上妻智子先生にお願いしました。今回は、日頃の業務の中に取り入れ易い椅子を使ってできるヨガを学びました。足のむくみ、冷え性の改善、腰や膝への負担の軽減に効果があるとのことで、自分たちの身体と相談しながら楽しく全身を動かす事が出来ました。また、身体は日頃のケアでメンテナンスを行うことが出来、血液やリンパの流れを良くすることで、リラックス効果が得られる為、免疫力UPに繋がるのだとのことでした。

私たち看護職は他の人を見る仕事ですが、自分自身をみつめる事も必要だということ学ぶことが出来ました。

（前田美佐枝）



## 自由民主党佐賀県看護問題対策議員連盟研修会

日時：令和3年9月14日（火） 14：00～15：00

場所：佐賀県庁 議会棟

出席者：県議会議員：中倉政義 八谷克幸 向門慶人 古賀陽三 池田正恭  
看護連盟：（会長）内田素子 （副会長）藤山美子 （幹事長）宇曾谷美保子  
（県幹事）西牟田静香 （3支部長）前田貴美子 （4支部長）荒牧順子  
（5支部長）谷川壽栄 （ワンハピネス）南條久美子 （あまね）大野真如  
（計14名）



### 協議事項

1. 200床未満の施設における感染管理認定看護師の配置促進について
2. 医療ケア児及びその家族に対する支援について
3. その他

### 自由民主党佐賀県看護問題対策議員連盟研修会に参加して

施設に所属している方々が、より高い専門知識を得るためには、人員や経済のゆとりが必要です。しかし、看護現場の厳しい環境の中、断念せざるを得ない事も少なくありません。そのようなことを議員の方々にお伝えする研修会に参加し、看護連盟の役割の重要性を強く感じました。連盟がアンテナをはり、より多くの情報を持たなければならないと思いました。

次に、3つの施設の細かい説明では、私自身が必要な医療ケアや家族支援が充足していないことを知りました。

今後、少しでも多くの現状を行政へ伝え、支援に繋がるように活動しなければならないと思いました。 （西牟田静香）



# まめ知識

Zoomについて知ろう！  
Zoomって何？  
Zoomは難しくない！



新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う感染予防対策として、オンラインでの研修が増えています。これまで興味のある研修でも、開催地が遠方であったり、勤務の都合や家庭の事情で受講が難しく、諦めていたことはありませんか。

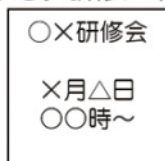
オンライン研修では、自宅や職場など、どこでも研修が受講できるため、移動にかかる時間や費用を気にせずに、受講することが可能です。ぜひ、オンライン研修で様々な知見を深め、患者さんのよりよい看護に繋げましょう。

## ZOOMとは？

- ◎いつでも、どこでも、どんな端末からでも Web会議を実現するクラウドサービス
- ◎複数人での同時参加が可能なビデオ・Web会議アプリケーション

### ZOOMの利用の仕方(研修受講の1例)

1.参加したい研修に申し込む



2.主催者から招待メールが届く

3.招待メールにあるURLにアクセスするか、ミーティングIDを入力する



初めてZOOMを使用する時は、ZOOMアプリのダウンロードが必要です

**ZOOMでできること**

- ① オンラインミーティング (ビデオ会議・WEB会議)
- ② 院内研修
- ③ オンラインセミナー

※必要なもの  
マイク・カメラが搭載されている  
スマートフォン、PC、タブレット



研修受講中は、通信料が発生します。料金プランを事前に確認しておきましょう。

4.研修受講



(児玉)



# 届けよう看護の声を! 私たちの未来へ



## 会員募集

看護連盟は看護職の代表を国政の場に送り、看護と国民の健康・福祉のため強力な活動を推進しています。

年会費 **8500円** (本部会費5000円・県会費3500円)

特別会員:看護協会会員の経歴を有し、未就業の方も入会できます。(会費8500円)

賛助会員:当連盟の主旨に賛同いただける方であれば、一般市民、介護職の方など、どなたでも入会できます。(会費2000円)

学生会員:無料

現在

**1,440名** (R3.11.30現在)

**➡ 1,500名目標!!**

### お知らせ 「佐賀県看護連盟 55周年記念誌」 発刊しました!!



## 《 広報委員会紹介 》



このたび、広報委員として活動する機会をいただきました。「ベッドサイドから政治を変える」、新人看護師として入職したのを機に看護連盟に入会し、このスローガンを目にしたことを記憶していますが、看護と政治の繋がりについて深く意識することのないまま、月日が流れておりました。

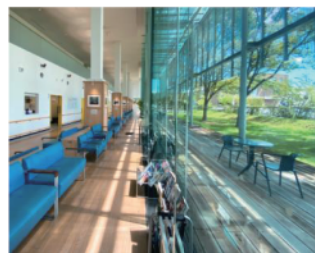
広報委員の活動をとおして、看護と政治の結びつきや必要性を学ばせていただき、その学びを発信していけるよう活動に励んでいきたいと思ひます。

佐賀大学医学部附属病院 児玉 久美





「ほこれる医療」  
 サンテ溝上病院は、  
 職員と地域が幸せであるために  
 「ほこれる医療」を提供します。  
 「ほこれる医療」とは、  
 患者さんの幸せのために  
 精一杯尽くした時に生まれるものです。



**サンテ溝上病院は脳卒中医療を専門とした、地域の皆さまの健康を守る総合病院です。**

佐賀市の十軒堀川畔で昭和13年から地域医療を担ってきた「副島病院」は、「サンテ溝上病院」として令和3年4月より新たなスタートを切りました。サンテはフランス語の「santé（健康）」に由来します。

当院は、脳卒中医療およびリハビリテーションを軸に、内科、整形外科、肛門外科ほか一般医療にも重点をおいて、地域医療に取り組んでいます。

「地域の皆さまの豊かな時間を守る」を目標に看護部では、患者さんやご家族が病気への不安を感じられる中、**その心に寄り添いながら、その人らしく安心して受診し療養できるように患者さんにやさしく、丁寧な看護**を心がけています。



許可病床数 75床（一般病棟33床・回復期リハビリテーション病棟42床）  
 診療科目 脳神経外科/脳血管内科/血管外科/内科/循環器内科/整形外科  
 外科/胃腸外科/肛門外科/各種健診

**東洋羽毛**

**睡眠セミナー無料サービスのご案内**

よく眠った人には、かなわない。

※— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —※

**睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。**

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。

正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《お役に立てる主な研修》


- ★医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- ★メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- ★学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- ★高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

\*他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）。

東洋羽毛九州販売株式会社 長崎営業所

〒856-0046長崎県大村市木場2丁目200-1

TEL:0957-54-5044 FAX:0957-54-5592

 0120-104203 URL <https://www.toyoumo.co.jp>



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



**編集後記**

2021年、どのような1年だったでしょうか。来年こそは、日常がもどってくることを願い、笑顔と看護の心を忘れずに頑張っていきましょう。皆様のご多幸をお祈り致します。（児玉）